

フランス流おしゃれの決め手は「サイズ感」



新しい洋服を買う時、きちんと**試着**していますか？

「私はSサイズだから」「大きめの方が安心だからLに決まり」。そんな理由でテキトーに選んでしまうことってありますよね。おしゃれなフランス女性は、**サイズ選びも慎重**だといわれています。

カラダのサイズを意識して



考えてみたら、お店やブランドによってサイズ基準も違いますし、自分にぴったり合った一枚を選ぶのはとっても難しいはず。それなのに、なんとなく買ってしまふのはとんでもない危険ですよ。以前、パリでふらっと訪れた洋服屋さんで、

「フランス流のおしゃれは、自分に合うサイズを見直すことが大切」

と店員さんが教えてくれました。自分に合う一枚を選ぶためには、試着は必須なのです。

いつものサイズを試着してみて、「入ったからよし」と、簡単に買うのではなく、「上下のサイズにもチャレンジ」してみましょう！デザインによって美しく見えるサイズは変わります。2サイズ（または3サイズ）を試して、自分のスタイルに合っている一着を選ぶようになれば上級者になれるそうですね。

フランス女性は、日本女性と比べるとタイトなサイズ感を好み、スタイルが美しく見えるライン選びを大切にしているように感じます。私たちの感覚よりも、ワンサイズ下。けれども、ピタッとしすぎない。そう思うと、洋服選んで奥が深いです……。自分のスタイルを美しく魅せてくれる洋服。そんな一着に出会えたらいいですね。

サイズ選びのポイント

・入るかどうかではなく、「ぴったり」「ゆったり」など、自分がしたいスタイルで選びましょう！

- ・持っているアイテムに合わせてサイズを選ぶ。ゆったりボトムスなら、ちょっとタイトなトップスを。
- ・裾や袖をめくってみて、バランスを見ることも忘れずに！
- ・全身のバランスを鏡で確認！どちらのサイズの方がよりキレイに見えるかをチェック。

あとかき

判断が難しい場合は、店員さんのアドバイスをもらいましょう。

執筆者 HARUNA

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

